

野菜類のウイルス病及び細菌病の 防除技術の確立

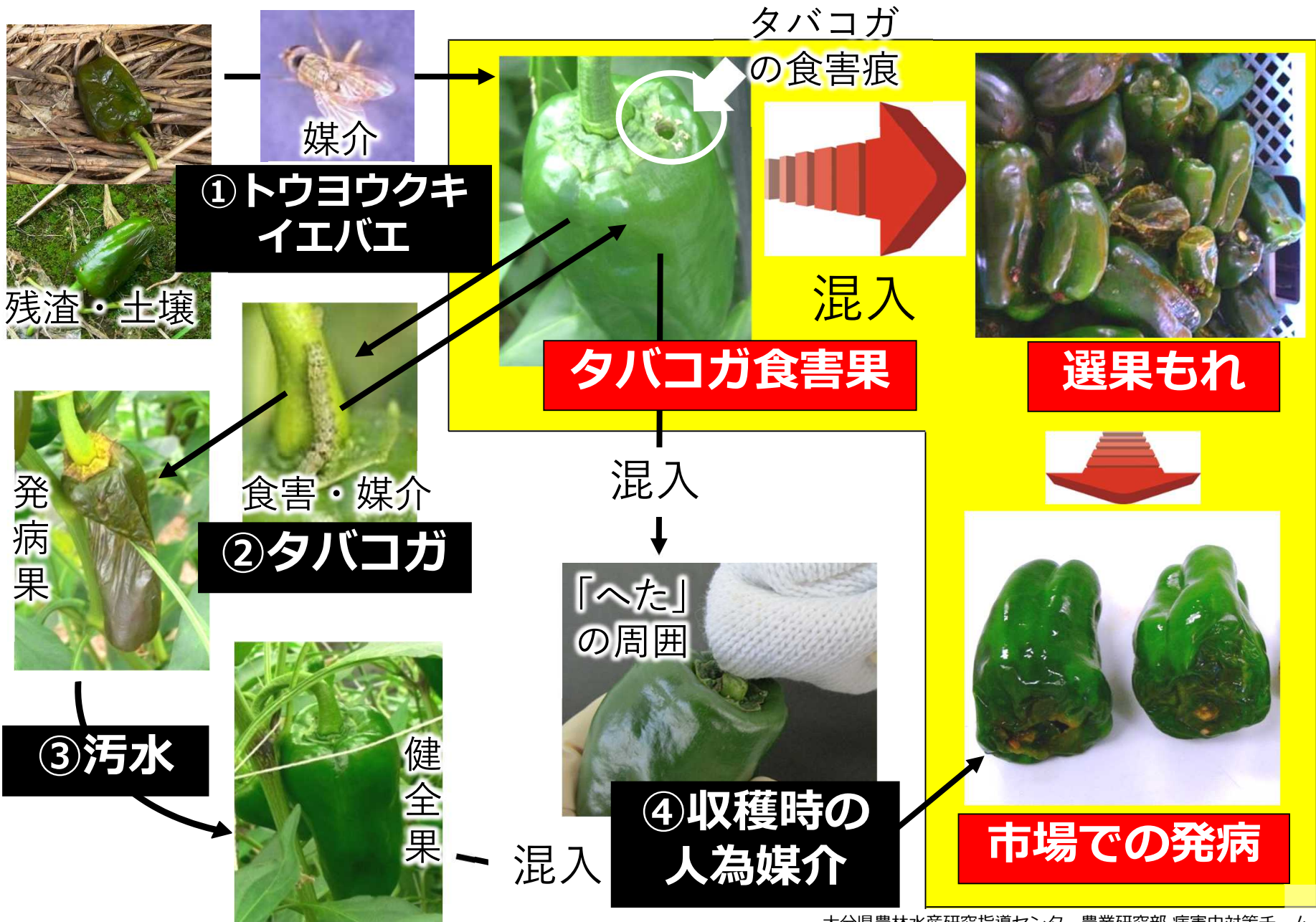
— ピーマン軟腐病 の感染経路の解明と防除技術の確立 —



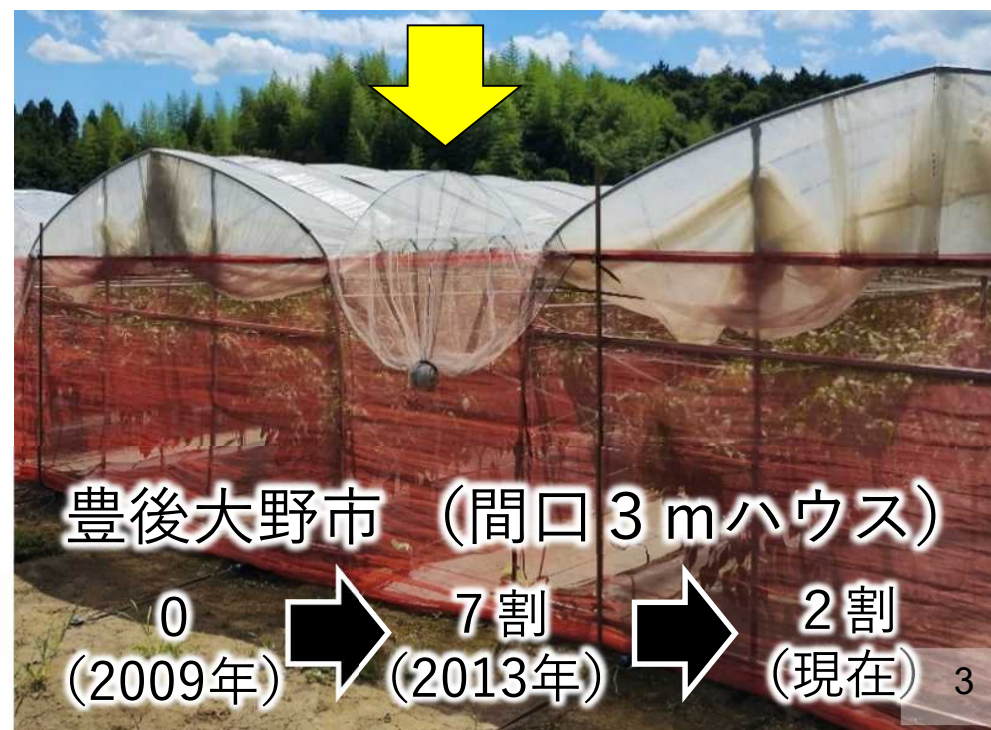
ピーマン軟腐病 (*Pectobacterium carotovorum*) による果実腐敗

大分県農林水産研究指導センター農業研究部
山崎 修一

ピーマン軟腐病の感染経路



- 防虫ネットによる軟腐病の果実腐敗を、場内及び現地3試験で確認し、産地に急速に普及した
 - 豊後大野市における2011年の被害果率は、防虫ネットの普及やタバコガの一斉防除で、前年の1/4に激減
 - 県域での発生圃場数は、2009年の1/20以下に激減
 - ここ数年の猛暑により防虫ネットの展帳は敬遠される傾向にある
 - チョウ目害虫へのジアミド系殺虫剤の感受性低下
- 化学農薬、防虫ネットに続く「第3の矢」が急務



防虫ネットに頼らない「軟腐病」の防除対策 ー「コンフューザーV」によるタバコガの防除ー



防虫ネット

暑いから外す
(普及率 7割→2割
(豊後大野))

20年前の暗黒時代に戻りたいですか？



タバコガ



軟腐病

【コンフューザーV (交信攪乱剤)】
○メスのにおいを拡散
→オスはメスを探せず交尾できない

設置3ヶ月後も
防除効果が持続



根深ネギ産地でのシロイチモジヨトウ対策



大分県北部振興局 原図



ピーマン圃場での設置

大分県中部振興局 原図